

区分：Ⅲ

号機	2、3、4号機																																				
件名	長期停止中プラントの計器の点検・校正に関する不適合について																																				
不適合の概要	<p>(事象の概要)</p> <p>当社では計器の点検・校正について点検長期計画に基づき実施しておりますが、中越沖地震によりプラント停止が長期化している2～4号機については、社内の自主管理として「追加の点検・校正」を実施することとし、平成21年8月にその管理の目安時期として、重要度等に応じて、27ヶ月毎、34ヶ月毎と決めました。</p> <p>その後、一部の計器で目安の時期を過ぎるおそれがあった時点で、平成24年度から各計器の点検・校正を順次実施することをあらためて計画しました。</p> <p>しかしながら、昨年12月に実施した3号機の非常用ガス処理系の定例試験において、当該系統の圧力計について追加の点検・校正時期の目安を過ぎていることが確認されたことから、2～4号機の主要な計器の点検・校正時期について調査を行ったところ、追加の点検・校正の目安を過ぎている計器が多数確認されました。(下表)この事象については追加の点検・校正に関する社内の管理が不十分であったものと考え、不適合として管理するとともに、計画を繰り上げて本年3月から追加の点検・校正を順次実施しております。</p> <p style="text-align: right;">(3月8日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象号機</th> <th rowspan="2">全計器数</th> <th rowspan="2">追加点検・校正対象計器数</th> <th rowspan="2">主要な計器(※)で点検時期の目安を過ぎた計器</th> <th colspan="2">主要な計器で点検時期の目安を過ぎた計器の内訳</th> </tr> <tr> <th>停止中に機能要求のあるもの</th> <th>停止中に機能要求のないもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2号機</td> <td>約7,500台</td> <td>約3,000台</td> <td>49/348台</td> <td>8/40台</td> <td>41/308台</td> </tr> <tr> <td>3号機</td> <td>約7,500台</td> <td>約3,000台</td> <td>297/364台</td> <td>36/77台</td> <td>261/287台</td> </tr> <tr> <td>4号機</td> <td>約7,700台</td> <td>約3,000台</td> <td>358/387台</td> <td>49/52台</td> <td>309/335台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約22,700台</td> <td>約9,000台</td> <td>704/1099台</td> <td>93/169台</td> <td>611/930台</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※保安規定にて機能要求がある計器</p> <p>本件については、平成24年2月27日から実施されている保安検査において、保守管理や品質保証の観点から保安規定に抵触する可能性があるとのこと指摘を受けております。</p> <p>(安全性、外部への影響)</p> <p>本事象をふまえ、これまでに実施した健全性評価の結果、現時点ではプラントの安全性への影響はないものと考えておりますが、追加の点検・校正の目安期限を超えていた主要な計器については、今後、詳細な健全性評価を実施したうえで、点検・校正を実施します。</p>					対象号機	全計器数	追加点検・校正対象計器数	主要な計器(※)で点検時期の目安を過ぎた計器	主要な計器で点検時期の目安を過ぎた計器の内訳		停止中に機能要求のあるもの	停止中に機能要求のないもの	2号機	約7,500台	約3,000台	49/348台	8/40台	41/308台	3号機	約7,500台	約3,000台	297/364台	36/77台	261/287台	4号機	約7,700台	約3,000台	358/387台	49/52台	309/335台	合計	約22,700台	約9,000台	704/1099台	93/169台	611/930台
	対象号機	全計器数	追加点検・校正対象計器数	主要な計器(※)で点検時期の目安を過ぎた計器	主要な計器で点検時期の目安を過ぎた計器の内訳																																
					停止中に機能要求のあるもの	停止中に機能要求のないもの																															
	2号機	約7,500台	約3,000台	49/348台	8/40台	41/308台																															
	3号機	約7,500台	約3,000台	297/364台	36/77台	261/287台																															
	4号機	約7,700台	約3,000台	358/387台	49/52台	309/335台																															
合計	約22,700台	約9,000台	704/1099台	93/169台	611/930台																																
安全上の重要度/損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt;</p> <p>安全上重要な機器等 / その他設備</p>		<p>&lt;損傷の程度&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>																																		
対応状況	<p>今後、社内自主管理の点検・校正時期の目安を過ぎた計器について、追加の点検・校正を順次行ってまいります。</p> <p>また、計器の点検・校正の管理が不十分であったことの原因を調査するとともに、適確な計器の点検・校正の管理方法について検討してまいります。</p>																																				